

わが家の近所で突撃取材!

行ってみた!
やってみた!
働いてみた!

今月おじゃましたのは……

『ハナインソ』

(おもに園芸コーナー)

一年で一番忙しい日に花屋体験

お彼岸3連休前の金曜&卒業式シーズン真っただ中にハナインソを一日体験。果たして私は役に立つ?! 本店とお向かい(園芸部門)では、時間の流れが違いました。

玉川学園の行事関係を手一手に背負っている生花店「ハナインソ」。社長が磯部さんだからハナインソ。そんなまじの象徴「ハナインソ」で働いてみたのは3月18日(金)のこと。

この日は近隣の中学校や幼稚園で卒業式が数多く開催され、花束の注文がわんさか。「これは〇〇先生へのサプライズだから、〇〇先生に気づかれないように」とか、「こっちは9時半まで。あつちは11時。向こうは午前中いっぱいだから配達の間番間違えないでね」など難度の高いやりとりが店内に飛び交い、さらに、翌日からはお彼岸の3連休。仏花の花束を作る量は半端なく、「店内はこんな戦場だったのか!」「お寺やお墓の無人販売花束は、ハナインソが作ったのか!」など、おどろくことしきりでした。さあ、では私はなにを? と張り切って腕まくりをする。

「コリアンダー、一鉢 100 円なら、スーパーのハーブより安い」「エニシダってシダじゃないんだ」と、作業中、植物相手にひとりごと。

値段安めで長持ちする花が多いと評判のハナインソ。余分な花束がサービス品として店頭に出ることもあるので、要チェック。

花に水をやったり、枯れたパンジーの葉を摘みながら、「春めいてきましたねえ」なんてお客さんと話していると、しあわせな気分になってきました。花に囲まれているのって、精神衛生上、とてもいいんでしょね。お向かいの店内がものすごく忙しそうなので恐縮でしたが、「園芸コーナーにだれもいないと困るから、助かるんですよ」とキュートな阿部ちゃん(でもキャリア15年)に言われ、救われた私でした。



DATA 町田市玉川学園 2-6-9
☎042-725-9165 休み/正月3が日以外無休
営業/8:00~19:00

『あしたば』の

福来純本みりん

(500ml 税込 786 円)



料理上手な友人に、「これは富澤でも売ってなくて、このへんだと、あしたばでしか買えないよ」と教えてもらったのが、岐阜の白扇酒造の三年熟成本みりん。この本みりんを使うと、たしかに肉じゃがも、豚のしょうが焼きも、味がランクアップ! ぶりの照り焼きもテリッとします。小皿に少し取ってみると、色は透明ではなくキツネ色。ブランデーのような香りがして、ために飲んでみると、イける! このまま飲んでみると確実に酔っぱらいそうです。HPによると、「3年熟成させた味噌は味にとげがなく、熟成ならではの穏やかな甘さ。濃厚で複雑な旨み加わります」とのこと。料理の腕を手っ取り早く上げるには、この調味料を使うのがおすすめ。調味料の力は偉大ですね。1.8L 2635 円もあり。

あしたば
町田市玉川学園 2-1-32
☎042-729-5015
休み/なし
営業時間/10:00~20:00

このまちの、私の憧れの人

まちで出会ったすてきな人に話を聞きます。
3 回目は、エリムラの溝口恭子(やすこ)さん。



エリムラに通い始めて、かれこれ20年ほどが経ちます。当時は、「エリムラのお嬢さん」だと思っていた溝口恭子さんですが、じつは「エリムラの奥さん」だったのです。20年前も今と同様に、髪を三つ編み1本結びにしていた(たしか)、可愛い人だなあと思っていました。とはいえ、話をするようになったのは、つい数年前。買い物ついでにつばめ通信のことなどを相談すると、いつも温かい応援アドバイスをくれて、買い物以上の元気をいただいています。聞けば、恭子さんのお母さまが画家だったことから、ご夫婦で画材店を営むことになったのだとか。私とあまり歳が変わらない息子さんもいるそうで、となると溝口さんていくつ? と、頭に? マークが浮かびます。直球で歳を聞いてみたところ、もう還暦を過ぎているのだとか~! びっくり。みなさんもエリムラでびっくりしてください。

エリムラ
町田市玉川学園 2-11-1 ☎042-729-3140
休み/第3木曜 営業時間/10:00~20:00

昭和48年前後に生まれた女性ならお分かりでしょうか? 昭和50年代、フェルト作家・大高輝美さんの図案でマスコット人形を作るのが、小学生女子の間のブームでした。フェルトを切って、目鼻を刺繍して、ブランケットステッチで表と裏を縫い止めて、中に綿を入れれば完成。今見ると、かなりメルヘンチックなデザインですが、こうして作った、おにぎりやドラキュラやしし座(自分の星座のマスコットを作るのも流行った)を、ランドセルにつけて登校するのが、おしゃれ小学生のステイタスだったのです。で、フェルトやビーズなどの材料を買に行ったのは、玉川学園駅前の2階にある手芸用品店「マツムラ」。店内は布のロールがいっぱいで、小さな試験管のような容器には、カラフルなビーズがたくさん。布だらけの店内は、音を吸収するのか、いつもシーンとしていて、歩く音だけが響いていました。手芸から遠ざかり、マツムラもなくなってずいぶん経ちますが、今でもマツムラのシーンとした雰囲気と布のニオイをよく覚えています。

玉川学園
の思い出
10

小3のときに大ブームだったのが、フェルトマスコット人形作り。大高輝美さんの本と材料を買い、「マツムラ」に通いました。

玉川つばめ通信協賛店・協賛者のお店(会社)を、勝手に宣伝コーナー

「ハナインソクラブ」を現在準備中

毎週月曜の夕方にハナインソに行くと、渡辺店長が市場から届いたばかりのおすすめの花を1輪、花瓶に挿してくれるシステム! これが現在準備中の「ハナインソクラブ」(1ヵ月1000円予定)。「買うのは1本でもいいので、当店で花や緑を眺める機会を増やしていただければ」と渡辺さん。



©金子くるみ

カフェ コロラドのサラダ ドレッシングが美味しい

駅近くの「カフェ コロラド」ではメニューにミニサラダが付いてきますが、サラダの和風ドレッシングが大変美味。ドレッシングだけを買いに来るお客さんもいるとか。レジ横にて販売中。1本500ml420円(ケンコーマヨネーズ、神戸サラダ壺番シリーズ)。



あらい青果店のいちごが 底値になりました

透明の袋にたっぷり詰まったあらい青果店のイチゴ。今まではひと袋650円でしたが、3/28現在、旬をむかえて530円に値下げ。いちごジャムを作る方はこのタイミングをお見逃しなく。美味しいジャムができますよ。

